第2章 戦略の概要

I 位置づけ

2024(令和6)年度から2033(令和15)年度の10年間を計画期間とする大分県長期総合計画「安心・元気・未来創造ビジョン2024」の中から、地方創生に関連する施策を集中的・重点的に推進するための計画として策定します。

また、まち・ひと・しごと創生法第9条に基づく、大分県の地方創生に関する施策についての基本的な計画として位置づけます。

Ⅱ 期間

2025(令和7)年度から2029(令和11)年度までの5年間とします。

Ⅲ 戦略の方向性

人口の現状及び将来の見通しに加え、第2期総合戦略の成果や課題を踏まえ、新たな総合戦略では、特にこの5年間で早急に取り組む必要がある以下の3つを重点課題として設定し、「ひと」「しごと」「まち」「ひとやものの流れ」の4つの柱で具体的な施策を整理の上、課題解決に向けた取り組みを進めていきます。

【重点課題】

- ・人口減少の抑制に向けた若者・女性の呼び込みと定着
- ・外国人など多様な人材の活躍・定着による担い手の確保
- ・デジタル技術等を活用した地域の持続的発展

IV 推進体制等

戦略の進行管理は、県民参画のフォローアップ委員会を通じて、大分県長期総合計画の 進行管理と一体的にPDCAサイクルに基づく効果検証を行っていきます。

また、戦略の推進にあたっては、知事と市町村長で構成する「新しいおおいた共創会議」において、市町村との連携を図っていきます。

-3 つの重点課題に対する取組方針-

重点課題①「人口減少の抑制に向けた若者・女性の呼び込みと定着」

本県において人口流出が顕著な若者(15~34歳)、女性の呼び込み・県内定着を支援する取組の推進

【取組例】

- ■「OITA えんむす部 出会いサポートセンター」の機能強化
- ■持続的な賃上げに向けた中小企業等への後押し
- ■若年層をターゲットとしたキャリア相談や就職先の紹介など、伴走型の就職・転職 支援
- ■女性活躍推進宣言企業等への支援など女性に魅力的な職場づくりの推進

重点課題②「外国人など多様な人材の活躍・定着による担い手の確保」

様々な産業や地域における担い手を確保するため、外国人など多様な人材の活躍の場づ くりを支援する取組の推進

【取組例】

- ■おおいた留学生ビジネスセンター(SPARKLE)を拠点とした留学生の県内就職・ 起業支援の充実による県内定着の推進
- ■地域おこし協力隊全国トップクラスの定着率の維持
- ■理工系人材育成等の特色ある私立学校づくりの支援
- ■障がい者雇用アドバイザーによる雇用促進、職場定着の推進

重点課題③「デジタル技術等を活用した地域の持続的発展」

人口減少下においても、デジタル技術等を活用し、地域を維持・持続的に発展させていく ための取組の推進

【取組例】

- ■県立高校における遠隔教育大分モデルの確立や義務教育段階における遠隔授業の 展開
- ■データに基づく経営変革や業務の効率化、デジタル人材の確保・育成等に取り組む 事業者支援、県内商工団体等と連携した伴走支援
- ■ドローン等を活用した物資輸送体制の充実
- ■地域交通等を担うドライバーの確保対策